

ある日の授業風景 〈実技・表現力講座（年長）〉

【実技・表現力講座 『てんびんを作ろう!』の巻】

今日は手作りで『てんびん』を作りました。

材料はバルサ材を使用しました。
バルサ材はとても柔らかく、幼児でも安心して使用することができます。

先生のとてんびんのお話にくぎづけになって子供たちはいつの間にか集中し、楽しく一生懸命作っていました。

そのあと、実際におもりをつるし実験開始！
みんな自分で作ったてんびんで楽しく学んでくれました！

- ※ 2009年度入試の個別検査で「てんびん」を使う問題が出題されました。
「てんびん」を使って、先生の指示された所におもりをつりさげる。
また、つり合うところを見つけて、おもりをつりさげるという形での出題でした。



〈材料〉

太い短い棒：1本・細い長い棒：1本・板：1枚
つまようじ：1本
おもりのビー玉（ゼムクリップが付けている）：4個
ゼムピン：4本

〈道具〉

ビニールテープ・はさみ

◆ 制作の開始です！

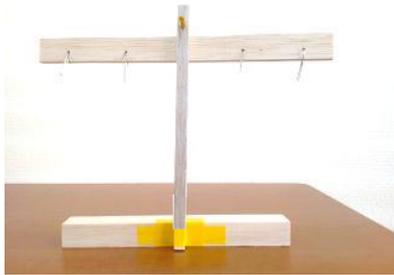
先生の説明（お話し）をきちんと聞くことから学びが始まります。
今日の制作は子供たちの興味を強く引きつけたようです。
いつも以上に真剣に聞いています。



「きょうは、何をどう作るのかな？」
食い入るような眼差しに先生もちよっと押され気味かな。

- ◆ 実体験を通し、聞く姿勢・考える姿勢
試行錯誤をする姿勢を力強く学びます。

- ◆ さあ！いよいよ組み立てです。
先生の説明をしっかりと聞いて、
組み立てましょう。
上手にできるかな。
〈完成見本〉



えーと つぎは
これをつけて！

てんびんの完成見本を見た瞬間、
子どもたちの目は一機に輝きます。
先生の説明を聞く姿勢も熱をお
びてきます。
ひとり一人が、一生懸命です。
ぼくが自分で作った実験道具で
す。ぼくの宝物！

- ◆ できあがったら、実験だ！
いろんな所におもりをつりさげよう。

ここに ぶらさげてっと💡
ついあったぞ！



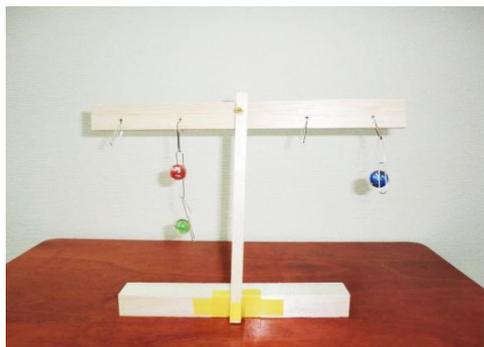
- ◆ どうなると、つり合うのかな。
「あっ、ここにつけるとまっすぐになるぞ！」
- ◆ 自分で一生懸命に作った「てんびん」で、楽しさも倍増！
楽しさの中で、いろんなことを発見。

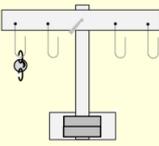
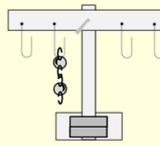
なにやら せんせいと そうだん！？
こうしたら、どうなるかな？

自分で作った実験道具だからこそ、積極的に
自ら実験を進めていきます。どんどんと試行
錯誤を繰り返していきます。
いろんな所におもりをつりさげていきます。
腕を支える“つまようじ”に、おもりをつり
さげた子も現れました。大人の固い頭では思
いもよらない発想です。
こうして、子どもたちは楽しみながら経験を通し、
いろんな発見をしていきます。



- ◆ 実験終了後、入試で行われた個別検査を実施。
 “てこの原理”は教えてもらってないけど、自分で作った道具で行った実験で
 試行錯誤の中で学びとりました。
 個別検査もバッチリです。



項目	学習課題	
	<p>【てんびん（つりあい）】</p> <p>てんびんがつり合うようにおもりをつけましょう。</p> <p>① <1個> ④ <1個></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>② <2個> ⑤ <2個></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	<p>【てんびん】</p> <p>① 正解 / 不正解 ()</p> <p>② 正解 / 不正解 ()</p> <p>③ 正解 / 不正解 ()</p> <p>④ 正解 / 不正解 ()</p> <p>⑤ 正解 / 不正解 ()</p>